

第2学年梅組 「<sup>かいてい</sup>海底10000mの<sup>い</sup>生き<sup>もの</sup>物たち」(図画工作) 略案

指導者 小野 哲

1 本時のねらい 材料や用具の特性を生かしながら，想像した生き物をつくる。

2 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
8:30	1 . めあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: fit-content;">この材料を使って，ここをこんなふうにつくろう。</div>	友達の制作状況と本時のめあてを知らせる。制作の進捗を確認する。	・ 本時のめあてを伝える。 ・ 想像が広がるように紹介する。	・ 全時の活動の様子を写真で記録する。
8:40	2 . 表現する。	発想を自由に表現できるように促す。表現の幅を広げる。表現の工夫を促す。	・ 子どもの表現を肯定し、指導する。	・ ペットボトル ・ 卵パック ・ セルロファン ・ アルミホイル ・ セロテープ
9:50	3 . 作品を見合い，感想を交流する。	発表の機会を設け、互いの作品を褒め、感想を伝える。		
10:00	4 . 学習をふり返る。	ふり返りカードを用いて、学習の振り返りを促す。	・ 次の時へ向けての意欲を高める。	・ 学習カード